“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がらない。または、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.12「スプリングの調整方法」をご覧ください。
●スクリーンが下がりきった状態から巻き上がらない。	引き切り（オーバーラン）状態にあると思われます。	●P.11「操作方法」をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 プルボールがウエイトバーの中央にセットされていない。	●P.14「スクリーン巻きずれ対処方法」をご覧ください。

お手入れ方法

- こまめな換気による乾燥で室内の除湿を行ってください。
- 浴室使用後は温水シャワー（30～40℃）でスクリーンに付着した皮脂汚れや石けんカス等を洗い流してください。
- カビの発生を防ぐためには定期的な水洗い洗濯をおすすめします。
- スクリーンは濡れたまま巻き上げずに乾燥状態を保つようにしてください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

SANGETSU WINDOW COLLECTION MECHANIC VOL.6

ロールスクリーン

T型メカ　バスタイププルコード式/バスタイプチェーン式

取扱説明書No.R－10042801

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意・・・

安全上のご注意（必ずお守りください）

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

⚠注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠注意

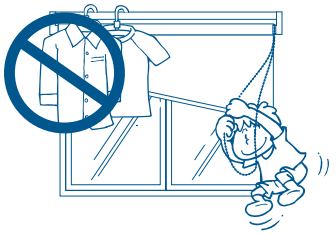
- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⃠ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

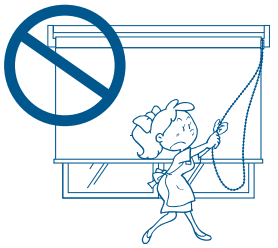
⚠警告

- ⃠ お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ⃠ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。

- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

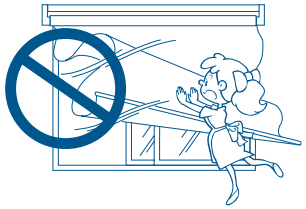


- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



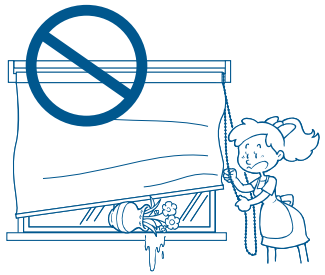
⚠注意

- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。



- ⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

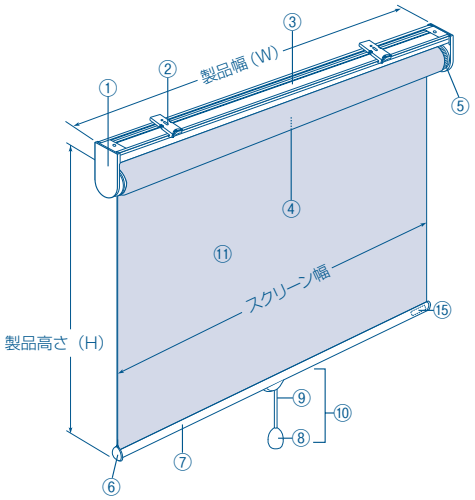
- ⃠ 必ずプルコード、またはボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⃠ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



製品全体図及び部品名称

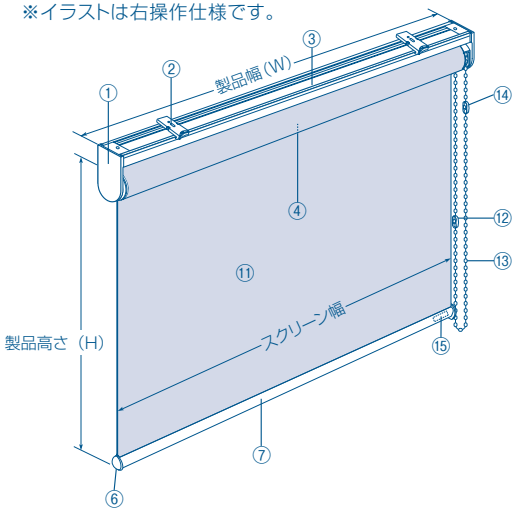
バスタイププルコード式

※イラストは天井付けの場合です。



バスタイプチェーン式

※イラストは右操作仕様です。

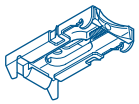
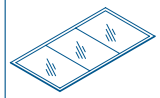
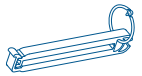


部品名

① サイドホルダーセット（※）	④ ローラーパイプ	⑦ ウエイトバー	⑩ プルボールセット	⑬ ボールチェーン
② ブラケット	⑤ 調整ダイヤル	⑧ プルボール	⑪ スクリーン	⑭ 下限コネクター（※）
③ セットバー	⑥ ウエイトバーキャップ	⑨ プルコード	⑫ チェーンジョイント	⑮ メンテナンスシール

※ サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
※ 下限コネクターは逆巻きを防止するための部品です。

■ 付属部品

部品名 ＼ 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	安全タッセル
			取付けネジ（ナベφ3.5×20）		
～1400	2 個	2 枚	2 本	1 枚	1 個
1410～2000	3 個	3 枚	3 本		

※ 安全タッセルは、バスタイプチェーン式のみに付属されています。

■ オプション部品

プルグリップセット

フラットグリップ

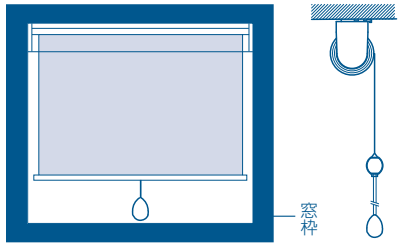
■ 製品重量

3.3kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※ 製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

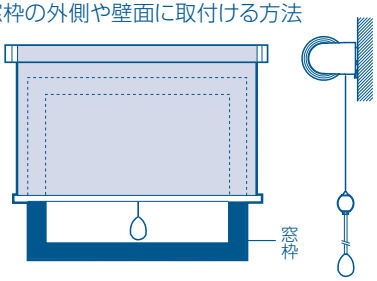
製品の取付け/取外し方法

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法



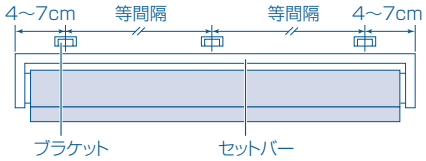
〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ ブラケットの取付け位置

❶ ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
❷ ブラケットが3個の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

※ 付属の仮止め用両面テープを使用するとブラケットの仮止めができます。



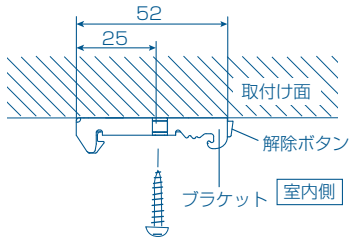
■ ブラケットの取付け方法

〈天井付けの場合〉

●解除ボタンが室内側（手前）になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈天井付けの場合〉

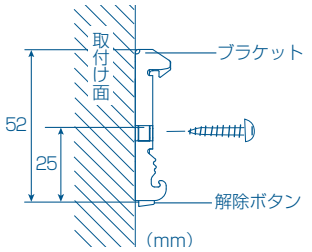


〈正面付けの場合〉

●解除ボタンが下側になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈正面付けの場合〉



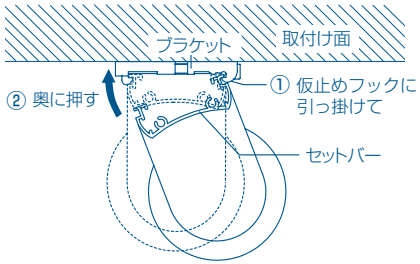
■製品本体の取付け方法

●セットバーの外溝をブラケットの 仮止めフック(解除ボタンのある側)に引っ掛けてください(①)。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください(②)。

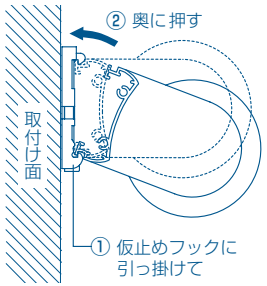
注意

本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



■製品本体の取外し方法

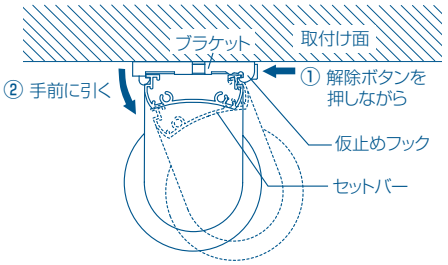
❶スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)セットバーを手前に引いてください(②)。

❷本体を仮止めフックから外してください。

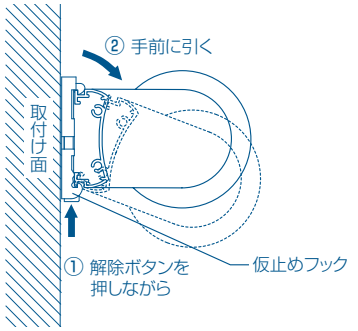
注意

ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

〈天井付けの場合〉



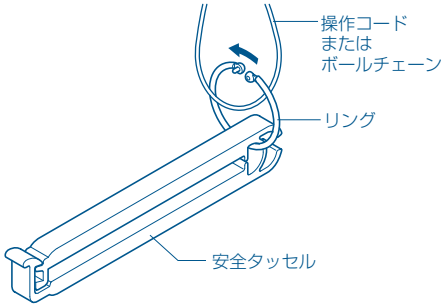
〈正面付けの場合〉



■安全タッセルの取付け/使用方法

●この安全タッセルは、お子様が操作コードやボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

●付属のリングで、安全タッセルを操作コードやボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置で操作コードやボールチェーンを束ねて、留めてください。



プルセットの取付け・取外し方法/バスタイププルコード式のみ

※プルセットには、ヌード用プルボールセット、プルグリップセット（オプション）、フラットグリップ（オプション）があります。スクリーンの着脱等でプルセットの取付け、取外しが発生する場合は、それぞれの手順に従って作業を行ってください。

※プルセットの取付け、取外しを行う際はスクリーンを30cmほど引き出して作業を行ってください。

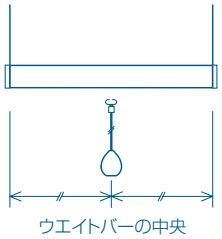
※スクリーンの操作方法についてはP.11「操作方法」をご覧ください。（プルセットの取付け時はウエイトバー中央を持って操作してください。）

〈ヌード用プルボールセットの場合〉

■取付け方法

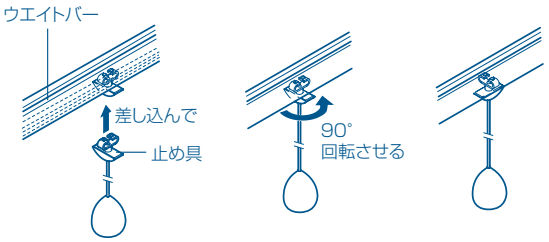
❶ウエイトバーの中央に位置を合わせ、ウエイトバー下の溝に止め具を差し込んでください。

❷止め具を90°回転して固定してください。



■取外し方法

●取付け方法の逆の手順（❷→❶）で取外してください。



〈プルグリップセット（オプション）の場合〉

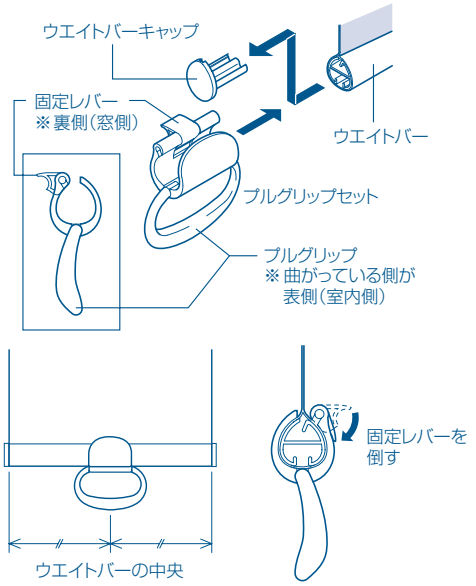
■取付け方法

❶ウエイトバーから片側のウエイトバーキャップを外してください。

❷固定レバーが裏側（窓側）になる向きで、プルグリップセットをウエイトバーに差し込んでください。

※プルグリップ部が外れている場合は、手前に曲がっている側を表側（室内側）にして組み込んでください。

❸ウエイトバーの中央にプルグリップセットの位置を合わせ、プルグリップセット裏側の固定レバーを倒して固定します。最後にウエイトバーキャップをウエイトバーにはめてください。



■取外し方法

●取付け方法の逆の手順（❸→❷→❶）で取外してください。

〈フラットグリップ（オプション）の場合〉

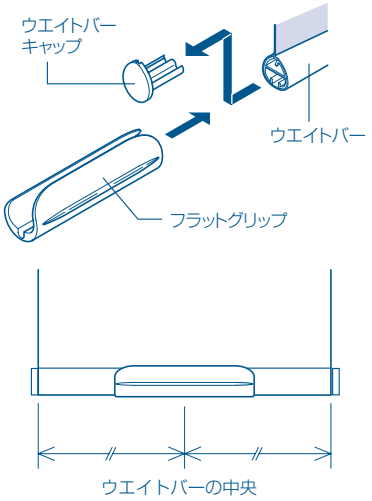
■取付け方法

❶ウエイトバーから片側のウエイトバーキャップを外してください。

❷フラットグリップをウエイトバーに差し込んでください。

※差し込む際はスクリーンを傷めないようご注意ください。

❸ウエイトバーの中央にフラットグリップの位置を合わせ、最後にウエイトバーキャップをはめてください。



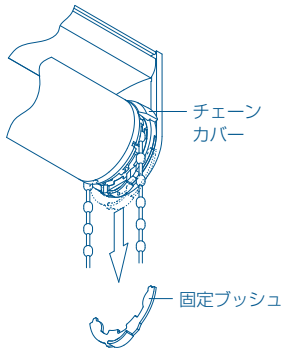
■取外し方法

●取付け方法の逆の手順（❸→❷→❶）で取外してください。

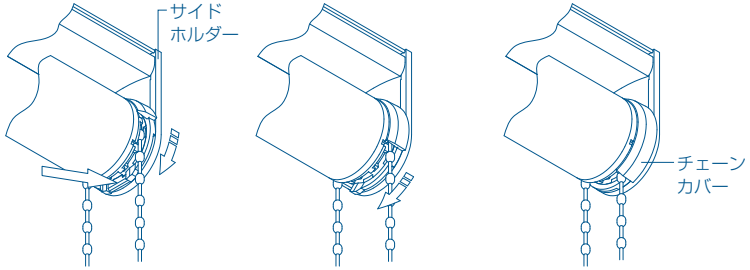
天井付け・正面付け切り換え方法/バスタイプチェーン式のみ

※製品ご注文時に、天井付け/正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、チェーンカバーを正面付け設定にしてください。

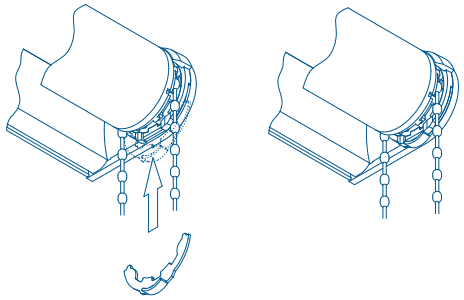
❶チェーンカバー下部にある突起部分を引き、固定ブッシュを抜き取ってください。



❷チェーンカバー下部をサイドホルダー側に押し付けながら、チェーンカバーを回転させてください。



❸固定ブッシュをチェーンカバー下部とサイドホルダーの隙間に差し込み、固定ブッシュをもとに戻してください。



操作方法

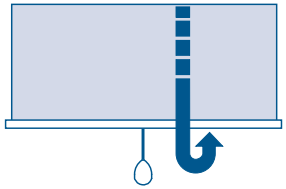
〈バスタイププルコード式の場合〉

注意

操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールは必ずウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

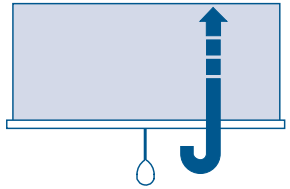
■スクリーンの降ろし方

●プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。



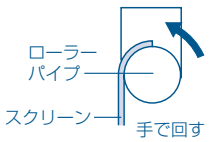
■スクリーンの上げ方

●プルボールを5~6cm下に引き、手を離すと上がります。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り（オーバーラン）状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

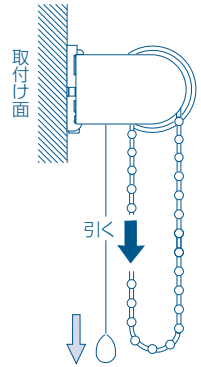
※冬期など室内の温度が低い場合、スクリーンが上がる速度が遅くなることがありますが故障ではございません。



〈バスタイプチェーン式の場合〉

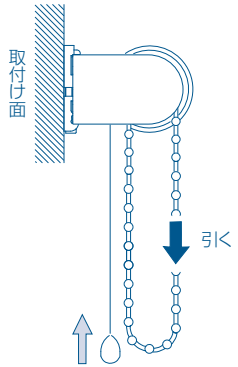
■スクリーンの降ろし方

●奥側のボールチェーンを引いてください。



■スクリーンの上げ方

●手前側のボールチェーンを引いてください。



スプリングの調整方法

注意

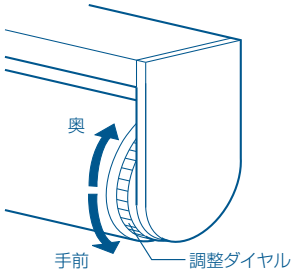
1回転ずつ調整ダイヤルを回し、スピードを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

- 本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定（初巻き）を解除してしまった場合に調整を行ってください。
- スプリングの設定（初巻き）が解除してスクリーンが巻き上がらなくなった場合は、サイドホルダー側から調整を行ってください。

※ マイテック（スプリング式）の場合（製品幅600mm以上）スクリーンが完全に巻き上がる前に一旦ブレーキがかかり、その後ゆっくり巻き上がる『スローストップ機能』が標準装備されておりますが、その動作位置や速度調整は出来ません。

■ 調整ダイヤルによる調整方法/バスタイププルコード式のみ

- 調整ダイヤルを回して調整を行ってください。
  - 奥側に回すと巻き上がりスピードが**速く**なります。
  - 手前側に回すと巻き上がりスピードが**遅く**なります。

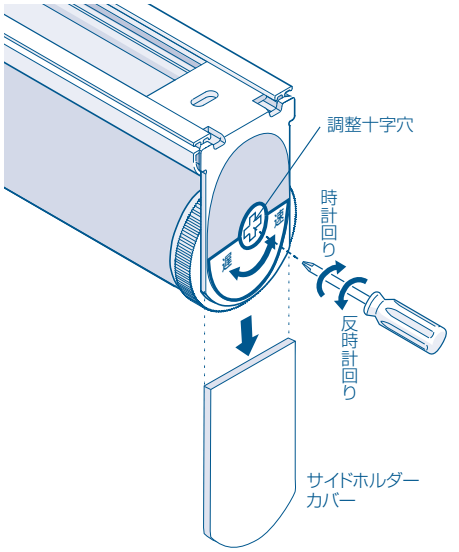


■ サイドホルダー側からの調整方法

〈バスタイププルコード式の場合〉

- 調整ダイヤル側のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー＃2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。
  - 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
  - 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

※ 調整ダイヤルとは回す方向が逆になりますのでご注意ください。

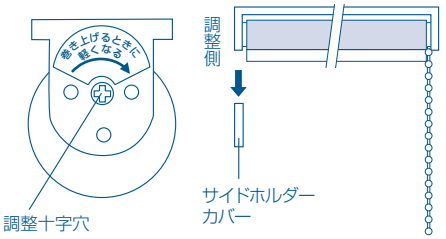


〈バスタイプチェーン式の場合〉

※ 製品幅 440mm 以下の製品はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。
※ 右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。

- 操作側（チェーン側）と反対のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2(製品に付属されておりません)で調整十字穴を回し調整を行ってください。

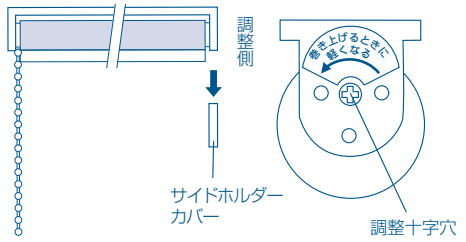
〈右操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。

※ 引き下げ時の操作力は重くなります。

〈左操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。

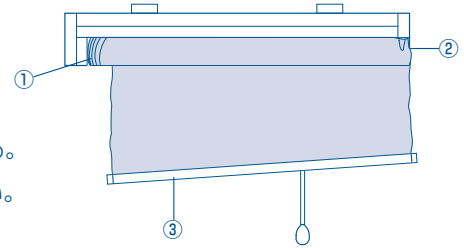
※ 引き下げ時の操作力は重くなります。

スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（シワ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

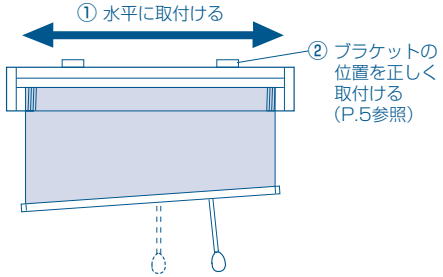
〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

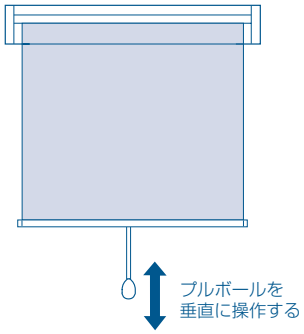


■ 巻きずれの補正方法

❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。
①製品が水平に取付けられているか?
②ブラケットが正しい位置に付いているか?
③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか?
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

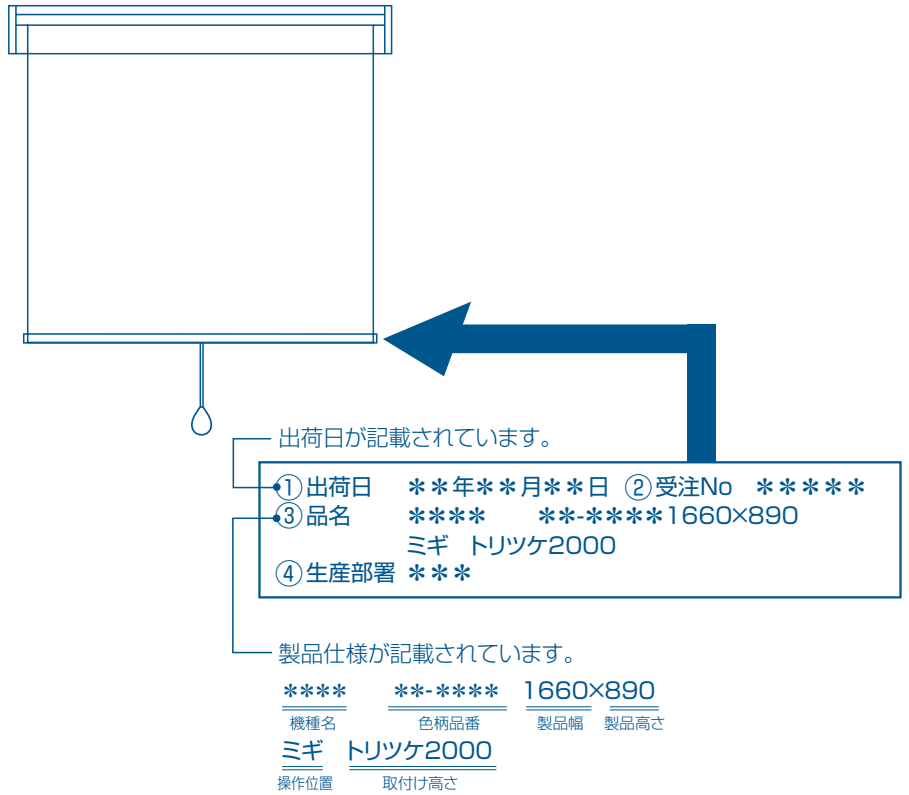


❷プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き手を離してスクリーンを巻き上げてください。
❸❷の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。
※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

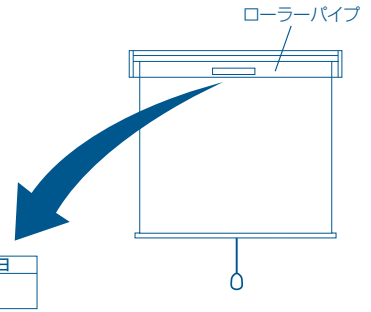
●お買い上げの商品には、ウエイトバー右裏側に、商品に関する情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。商品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



交換スクリーンの発注方法

●交換スクリーン（別売）でスクリーンを交換することができます。下記の手順でご発注ください。

❶スクリーンを下まで引き出すとローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番等が記されたシールが貼ってあります。
❷機種名、色柄品番、製品サイズ（製品幅×製品高さ）をお申しつけください。



（シール）

製品サイズ				スクリーン品番	使用バネ	製造月日
幅	m/m	高さ	m/m		Y A B C D E F	